

令和 7 年 12 月 定例会

質問（質疑）要旨

（代表）

12 月 5 日（金）午前 10 時

高岡市議会

◎ 発言順位

- 1 同志会 (篠井 哲治) …… 1
- 2 新・高岡愛 (林 貴文) …… 4

発言順位 1

議席番号	氏 名	所 属
15	篠井 哲治	同志会

通 告 事 項	備 考
1 新たに組織された議会とどのように向き合い、高岡をチェンジしていくのか。	
2 市政運営の基本姿勢について (1) 就任時に掲げた公約・重点政策について、任期中にどのようなスケジュールで進めていくのか、市民に分かるような工程を示すべきと考えるが、見解は。 (2) 組織のトップとして職員とどのように向き合い、導いていくのか。 (3) 市民の声を把握する手法として、どのような具体的な取組をしてきたのか。また、集約された市民意見は、今後どのように政策形成プロセスに反映していくのか。 (4) 就任後に感じた最優先して着手すべき重点施策は。	
3 新年度予算編成の考え方について (1) 本市の財政状況や将来負担を踏まえ、優先して投資すべきと考える分野は。 (2) どのような事業について、見直しや効率化を図る必要があると考えているのか。 (3) 予算編成方針における特別枠の設定に込められた思いは。	
4 令和6年能登半島地震からの復興と被災地の未来に向けて (1) 令和6年能登半島地震からの復興の第一義的な到達点（マイルストーン）について、本市はどのように考えているのか。 (2) 液状化対策について、本市の取組と今後の流れは。 (3) 被災地のまちづくりをどのように描いていくのか。	
5 防災・災害対応力の向上について (1) 地震や集中豪雨・内水氾濫など、多様な災害リスクに対する現状認識は。	

通 告 事 項	備 考
(2) 地域防災力向上のため、高岡市地域防災計画を改定すべきと考えるが、状況は。	
(3) 近年の災害や市民の意見も踏まえ、ハード・ソフト両面で防災・災害対応力向上が必要と考えるが、見解は。	
6 新高岡駅周辺の都市計画について	
(1) 北陸新幹線敦賀開業後の新高岡駅周辺の将来ビジョンは。	
(2) 新高岡駅周辺地区における市街化調整区域の見直しに向けた検討状況と、具体的なスケジュールは。	
(3) 新高岡駅周辺における恒常的な駐車場不足に対する認識と、立体駐車場の追加整備などを含めた抜本的な対策は。	
(4) 高岡市地方卸売市場の機能維持に並行して、にぎわいの場として有効活用しては。	
(5) 観光客向けに宿泊施設の誘致に取り組んでは。	
(6) 下伏間江福田線京田アンダーパスの現在の進捗状況と、4車線化早期完成の見通しは。	
(7) 城端線新高岡駅の1面2線化を推進しては。	
7 今後の公共施設に対する基本的な考え方について	
(1) 公共施設再編計画の進捗状況と評価は。	
(2) 庁舎のあり方検討事業の内容は。	
(3) 令和8年度に計画する市民アンケートも含め、庁舎の今後の方針性についてどのような工程で検討していくのか。	
8 人口減少社会を見据えた地域運営のあり方について	
(1) 本市における人口減少が、地域運営に与える影響について、どのような認識を持っているのか。	
(2) 人口減少社会にあるなか、地域に依頼してきた業務を見直す必要があると考えるが、見解は。	

通 告 事 項	備 考
(3) 地域が人口減少時代の地域運営をチェンジしていくために、市は自治会などの地域で活動する団体に対し、今後どのような支援をしていくのか。	

発言順位 2

議席番号	氏 名	所 属
10	林 貴文	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
1 令和6年能登半島地震からの復興について (1) 令和8年度内の完了を目指している道路や上下水道等の公共インフラの復旧作業の状況は。 (2) 第1回高岡市復興会議の手ごたえは。また、会議ではどのような議論がなされ、今後どのように展開していくのか。 (3) 地下水位低下工法の施工に向けたスケジュールは。 (4) 半壊以上と判定された家屋を解体した土地に賦課される固定資産税の今後の見通しは。 (5) 震災で被害を受けた文化財の対応状況は。	
2 総合計画について (1) 総合計画第4次基本計画における施策の達成状況と、現時点における評価は。 (2) 新たな基本構想及び第5次基本計画をどのような点を重視して策定していくのか。 (3) 総合戦略との一体化について、どのように進めていくのか。 (4) 本市の特色である歴史文化をどのように反映させるのか。 (5) 市民の意見をどのように反映していくのか。また、若者、女性の声も反映できるよう取り組むべきと考えるが、見解は。	
3 高岡市民病院のあり方について (1) 持続可能な高岡市民病院のあり方検討会議での検討状況と、これまでの議論に対する見解は。 (2) あり方検討会議を踏まえ、今後の高岡市民病院が高岡医療圏で担う役割をどのように考えているのか。 (3) 高岡市民病院の将来像について、国・県の動向も踏まえて検討すべきと考えるが、見解は。	

通 告 事 項	備 考
4 公共交通について	
(1) 交通事業者との勉強会を踏まえて見えた現状と課題は。	
(2) 「市民にやさしい公共交通」の実現に向けた具体策は。	
5 行財政運営について	
(1) 今後、政策的経費の増加が見込まれるが、その要因と対策は。	
(2) 今後の基金の状況と財政運営に与える影響は。	
(3) 「住みたいまち 高岡」の実現のため、財政規律の維持を前提としながら、柔軟かつ弾力的な財政運営を進めていくべきと考えるが、見解は。	
6 庁舎について	
(1) 庁舎のあり方検討事業の意義、また令和4年度の基礎調査との違いは。	
(2) 庁舎整備に向けた本市の考えは。	
7 「やさしい高岡」の実現に向けて	
(1) 障害者福祉における課題と方針は。	
(2) 高齢者福祉における課題と方針は。	
(3) 子育て環境における課題と方針は。	
8 教育について	
(1) 学校再編にあたり閉校となる校舎や市街化調整区域内の学校用地の利活用について、どのように考えているのか。	
(2) 学校給食の無償化にあたり、本市の考えは。	
(3) 本市の教育のさらなる充実に向け、今後重点的に推進していく取り組みは。	
9 産業の活性化について	
(1) 人口減少が進む本市の今後の産業振興の考え方。	

通 告 事 項	備 考
(2) 企業の担い手不足や労働力不足解消のため、若手人材確保の取り組みを進めでは。	